

修了生からのメッセージ

■石間 光葉さん< R02 観光ガイドコース(中級専攻)修了> 【砺波市観光協会、おやべメルヘンガイド】

30年以上ぶりに富山に戻り、観光協会に勤務していますが、「地元が大好き」というパワーと熱い想いを持った卒業生の方に勧めていただき、この観光塾を受講しました。

講義は毎回とても楽しく、素晴らしい講師陣のお話を聞くことができたほか、同じコースで学ぶ「友」に恵まれました。年齢に関係なく、同じ目的を持った仲間ができたことは、私にとって「心の宝」となりました。

活気のない地元に戻ってきたことに悲しさを感じていましたが、今は地元のガイドグループに所属し、富山県の良い場所を再発見しています。

パワーと熱い想いをお客様に伝え、お客様が友人等を誘って何度も富山県に来ていただけるようなガイドになるべく、次は上級専攻を受講し、さらに学んでいきたいと思えます。

■大澤 浩一さん<R02 観光ガイドコース(上級専攻)修了>

私は、4年間観光ガイドコースにて勉強させていただきました。自分の言葉で富山を紹介し、いかに来県されたお客様が楽しみ、満足していただけるか、そして、「また富山に来たい！」と求めていただける旅のお手伝いが出来ればという気持ちで取り組みました。

上級ガイドの認定をいただくことができましたが、これはあくまでも通過点です。

今後、1人でも多くの楽しく・ユーモアのあるガイドさんが、この観光塾から誕生するように私もお手伝いしたいと思います。



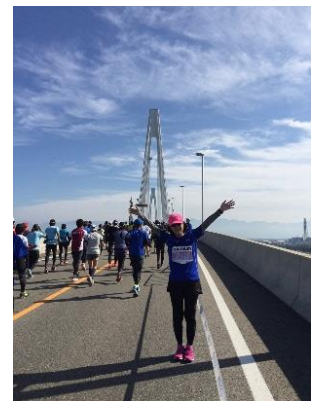
■後藤 政恵さん<R02 観光ガイドコース(インバウンド専攻)修了>

元来のおしゃべりとおせっかい、13年のアメリカ生活、50歳を過ぎてから始めた登山とマラソン、そんな私が還暦を前に、登って走れる「地域通訳案内士」を目指しインバウンドコースを受講しました。

プロのガイドとは、真のホスピタリティとは…と、各分野のエキスパート講師陣から毎回目からウロコの講義。ただけ富山が好きなん！の富山愛いっぱい受講者たちとの飛騨研修。出会い、刺激、感動いっぱいの半年でした。

特に、40～70代の背景が様々なインバウンド専攻のメンバーとは「全員一緒に試験合格！」を合言葉に、SNSグループを作成して毎日のように情報交換し、気づけば新友が親友に。

地元のことを一番知っている、そして地元が大好きな人がガイドするのが一番ですよね。富山大好き人間にぴったりのとやま観光塾です！



■山本 成子さん< R02 観光ガイドコース(インバウンド専攻)修了> 【高岡市立博物館 <https://www.e-tmm.info/>】

説明やガイドについて、上手ではないものの、一応はできるつもりでいました。その考えは甘かったです。本コースを受講して、どこがどう下手なのか、そして、どうすればよいのか学ぶことができました。本当に良かったと思っています。

富山の観光資源について知見を深める機会もたくさん準備されていました。

そして、修了試験。私にとって簡単ではありませんでしたが、クラスメートたちと励ましあい、共に練習を重ねました。このクラスで出会った友人たちは私の人生の宝です。

説明、ガイド、教育に携わる方たちにこのすばらしいコースの受講をお勧めします。観光ガイドの技術とマインドを身に着けることは、多くの職業人に有益ではないでしょうか？そして、多くの富山人が観光ガイドの技術とマインドを身に着けていることは、富山の観光にとって有益だと確信しています。

■中島 仁司さん<R02 観光ガイドコース(インバウンド専攻)修了>

【公益財団法人世界遺産相倉合掌造り集落保存財団 <http://www.g-ainokura.com/>】

私は世界遺産の集落に住んでいます。観光客の大半が海外客である環境で生活する中で「英語で観光ガイドが出来れば世界中の方々に地域の魅力・富山県の持つ宝をPRできるのに」と思っていた時に、この塾の存在を知り入塾を決意しました。

しかし、インバウンド専攻の受講要件を満たせていなかった私はTOEICの勉強をする所からスタート。猛勉強の末に受講要件を満たし、決意から1年後に入塾しました。

その後は、渡辺先生を始めとした著名な先生方の、知識と経験に溢れた貴重な講義、そして、お互いに励まし合い情報を提供・共有し高め合える同期の方々との出会いが本当に素晴らしかったです。

観光も英語も独学だった私にとって、この上ない学びの場となりました。

今はコロナ禍で、海外からの外国人観光客の方々はおられません。しかし、私のもとには来年の通訳ガイドの予約が入っています。コロナ禍もいつかは収まり、海外客はいずれ戻ってきます。その時に備えて力を蓄えるための「今」だと思い、挑戦してみたいはいかがでしょうか。



■塩崎 萌華さん<R02 観光魅力アップコース(観光地域リーダー専攻)修了>

【公益社団法人 高岡市観光協会 <https://www.takaoka.or.jp/>】

今の職に就いて半年ほどだった入塾当時、生まれも育ちも高岡なのに観光という目線での知識がほとんどないことを痛感し、様々な知識を得たいと思い参加しました。

講義の内容は多岐にわたり、富山県のこと、観光業に従事するということ、創造する難しさを学びました。その中でも、鳥羽での研修は大事な財産になりました。塾生の想いを知り、語り合い、視野を広げていただけたと思っています。

現在は、『地域が幸せじゃないと観光は成り立たない』という塾での「気づき」を大切に、地域の方と信頼関係を築きながら事業を行っています。今後も続くコロナ禍での難しい局面でも、塾で学んだことをしっかりと心に留め、取り組んでいきたいと思っています。

■舘 良治さん<R02 観光魅力アップコース(観光地域リーダー専攻)修了>

【立野原観光農園 <https://tatenogaharaichigo.wixsite.com/tatenogaharaichigo>】

廃業瀬戸際の観光農園を復活させるアイデアやヒントを得たいという思いで入塾しました。講師の方々のおかげで、ぼやけていた観光農園のアイデアがフォーカスされ、明確なイメージに落とし込みました。試行錯誤やデータをとって計画すること、また、覚悟を決めることの大切さを学びました。まさに講師の方々から背中を押して頂いたような感覚です。塾のもう一つの特徴は、受講生同志の絆です。一緒に学ぶ塾生の熱意に刺激され、塾生同士の議論から大きなヒントを得ました。



さて、観光農園は、南砺市桜が池のそばで観光者を迎え入れるための準備中です。学んだことを活かし特徴ある観光農園づくりを頑張りたいと思います。